



# 木口会館だより

第4号  
新春特別号

発行：財団法人 木口ひょうご地域振興財団

発行日平成24年2月1日

みなさま、遅くなりましたが、あけましておめでとうございませう。財団法人木口ひょうご地域振興財団の会館事業を担当しています長濱です。2月に入り、寒さもより一層厳しくなり、インフルエンザも流行ってきていると耳によくします、皆様どうぞお体は大切にお過ごしください。また、本年も木口記念会館の沢山の情報を発信していきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。

## 「ひょうごボランティア・スクエア21」が復活！

昨年11月19日（土）に「ひょうごボランティアスクエア21」を木口記念会館にて開催させていただきました。元々は2009年までひょうごボランティアプラザが主体となつて行われていたこのイベントでしたが、今回より木口ひょうご地域振興財団が主催となり、新たな形で開催させていただきました。イベント当日は、あいにくの雨模様でしたが、それでも約500名もの方が参加してくださりありがとうございました。参加していただいた方々からは、「普段はなかなか接することの出来ない団体同士の交流などが出来た。」や「他団体の活動を身近に感じる事ができた。」などの声を頂き財団職員も開催したかひがあったと感じております。しかし、今回が初めてのこともあり、たくさん反省が生まれたのも事実であります。このたくさんの反省を基に来年も、より一層皆様に参加していただける内容として、このイベントを継続していきたいと思ひます。

### 当日のプログラム内容と風景

#### 障がい者団体による「元気アップ屋台村」

木口記念会館の1F交流ホールと多目的ホールを使い、各障害者団体による地産の野菜、材料にこだわったクッキー、出来立アツアツの焼いも、ほっこりリラックスできる「アロマサロン」などの出店をして頂きました。また、東日本大震災で被災された宮城県の障害者団体の授産製品も販売させていただきました。



出店の様子

#### ボランティア・市民活動の為の助成金よろず相談会

当財団を含む、助成活動を行っている5団体が、各ブースを設けて助成金に関する相談会を行いました。相談に来られた団体は各々がもつ様々な助成金に関する悩み事などを相談され、さまざまな助成活動を行っている団体と交流できたと思っております。



よろず相談会会場



相談の様子

#### 車両助成プログラムステージ発表

昨年23年度からの助成金公募方法の変更に伴い、新たに誕生した「車両助成プログラム」という車両助成に特化した助成枠に応募された多数の団体から、助成が決定した7団体に、団体のPRと助成対象となる車両の使用内容などを発表して頂きました。



発表の様子

裏面へつづく

# ボランティア・市民活動元気アップアワード

## こつこつコース(パネル展示)…大賞20万円

これまでの団体の活動実績をパネルにて展示・発表して頂き、一般投票と選考委員の投票により大賞を決定いたしました。当日は事前の申込の団体から一次審査を通過した14団体に展示・発表を行っていただきました。また、一般投票の投票券は「元気アップ屋台村」で買い物をされた方に、投票引換券をお渡しして、投票にご参加いただきました。参加していただいた沢山の方々が直に各発表団体とお話をされ、投票していました。



こつこつコース会場の様子



パネル展示の様子(一部)

## 元気アップコース(ステージ発表)…大賞100万円

「平成24年中に企画している、新たな企画」を一次書類審査通過団体にイベント当日の公開審査の場でプレゼンを行ってもらいその日に大賞が決定いたします。当日に大賞が決まるということもあり、選考委員からはシビアな質疑もあつたり、傍聴された参加者の方も熱心に発表内容に聞き入っていました。



ステージ発表の様子

## 各大賞受賞団体

こつこつ大賞  
受賞団体

ひょうご多胎ネット様



元気アップ大賞  
受賞団体

ワールドハッピーママス様



# 大賞受賞おめでとうございます！

## 清掃従事者の方々との交流会

昨年12月19日(金)に木口記念会館と芦屋市保健福祉センターの清掃を委託させていただいている、障害者団体3団体との交流会を開催しました。当日はいつも清掃の面ではか接することのなかった方々にいろいろな話をさせていただいたり、ゲームなどをして楽しくそして、密な交流が出来たと思います。交流会以前は、挨拶や一言二言だけの交流でしたが、交流会後は、障害者団体の方と色々なお話をする機会が増え、このような場を設けて本当に良かったと職員一同感じています。

